



令和6年度PTAの本部役員へのお誘い その1

令和5年7月19日

根戸小学校 PTA

会長 山崎 光明

本部役員選考委員会

来年度、PTAの本部役員をやってみませんか？



PTAの役員、私には関係ない。…

… そう思って読むのをやめようとした方、ちょっと待ってください！！
大事なことを書いていますので、最後まで読んでみてください。

PTAは、子どもたちのことを大切に思い、活動する**ボランティア団体**です。
無理してやる活動ではありません。

PTAで大切なことは、
「子どもたちのために何かできることはあるかな??」と、問い続けることだと思います。そして保護者の皆さんがPTAの活動を通じて、子どもたちの学校生活に興味を持つきっかけになったら、それでいいのではないかと感じています。
私たちはそんな考えをもとに、必要なことに絞って活動しています。

そうは言っても…

「PTAの役員って、『すごく』大変なんですよ！！」と、思っている方が多いと思います。
大変な時期も『ちょっと』はありますが、子どもたちの楽しい学校生活ために、無理せずできる楽しいPTAの活動を目指して、日々活動しています。

PTAは最も身近なボランティア団体であり、その活動は子どもたちのためにもなります。
「ちょっと子どもたちのためになることをしてみようかな？」

そんな気持ちがあったらぜひPTA役員への立候補を考えてみてください。

「兄弟分のポイントを一気にゲットしたい・・・！！」 そんなきっかけでも問題なし！
ちょっと勇気を出して一歩踏み出して、子どもたちや学校の役に立つことをやってみませんか？

現PTA会長より・・・

今年でPTA会長としての活動は、4年目を迎えます。

私が会長になる前は、PTA本部役員がなかなか決まらず、苦勞していました。

私は、「楽しんでできるPTA活動にしたい！！」という思いで会長を引き受けました。

私が会長となつてからの4年間は、PTA本部役員は立候補で決まっています。

活動のスリム化を進め、学校HPや一斉メールやSNSを利用して、無駄のない活動を心がけています。

PTA本部役員の活動は、家庭生活だけでなく学校生活でも子どもたちを笑顔にするための活動と考えています。

PTAについて、本部役員の構成と活動内容、Q & Aについて以下にまとめました。

① そもそもPTAって何だろう？

「PTA」とは「Parent -Teacher Association(保護者と教師からなる団体)」の略で、保護者と教師が協力しながら、子どもたちの成長をサポートすることが目的とされています。

「児童生徒の健全な成長をはかること」を目的とし、親と教師とが協力して、学校および家庭における教育 に関し、理解を深め、その教育の振興につとめ、さらに、児童生徒の 校外における生活の指導、地域における教育環境の改善、充実をはかるための会員相互の学習その他必要な活動を行う、学校生活をより良いものとするために保護者と教職員が協力するものと考えています。

② 本部役員って何をするの？

会長(1名)・・・ 校内行事出席挨拶、会議の招集、手紙の把握、校外会議出席等

副会長(2名以上)・・・ 会長の補佐、PTA 活動の取りまとめ、本部文書作成

書記(2名以上)・・・ 会議の議事録作成と報告書作成、印刷物の管理、文書作成

会計(2名以上)・・・ PTA 会計の予算案作成、中間&年度末決算作業、備品管理

会計監査(2名以上)・・・ PTA 会計の監査

※ これら以外に役員全体として、本部役員会や常任委員会の開催、バザーの運営、各委員会と本部との橋渡しなどがあります。

※ 来校頻度は通常は月1回程度です。年度末、年度始めはそれより少し多くなります。

③ 柔軟な対応で、活動のしやすさ、活動のスリム化を進めています

- ・ 手間のかかる印刷物の作成、配布を減らし、学校の一斉メールやホームページ、ウェブでのアンケート、SNS等を活用しています。
- ・ 学校などに集まるのは必要な時だけにするなど、無駄のない活動となるよう心がけています。
- ・ 特に今年度は、「**父母で一役員**」をされている方がいます。昨年度までは「父母のどちらかを決めて」活動を行っていました。「**父母で一役員**」は活動しやすく、新たな試みと考えています。

④ 今までの本部役員の声 ～ やってよかった、こんなことあんなこと ～

- ・ 「こんなことあるんだ」「そういうことなのね」などなど、学校の知らなかったことをいろいろ知ることができる。
- ・ 子どもと学校の話をするようになって、以前より話をする機会が増えた。
- ・ 先生方と話す機会があるので、いろいろなことを相談ができてよかった。
- ・ やって見たらけっこう楽しかった。

・・・本部役員経験者からは、こんな感想が出ていました。

⑤ Q&A

Q1 仕事をしていても大丈夫ですか？

A 今は仕事をしている方が多く、本部役員でフルタイムの仕事をされている方もいます。
年度ごとに集まった役員で、活動しやすい日時や、方法を話し合っ無理のない活動をしようと考えています。

Q2 パソコンができないとダメですか？

A できなくても大丈夫です。

全員ができないとなると厳しいかもしれませんが、パソコンを使うのは配布文書、ホームページ掲載資料の作成くらいです。これも手書きがダメということはないので、必ずというわけでもありません。

それぞれの方が得意なことを持ち寄って活動すればやっていけると考えています。しかし、本部役員内の連絡や相談、決め事はLINEを利用して行っているため、スマホは使えた方がいいです。

Q3 子どもの病気や急用などで活動を休むことはできますか？

A 活動は候補日をいくつか出して、なるべく多く参加できる日を選んでいきます。

それでも全員が揃うのは難しいのが現状です。事前に決めても欠席はあります。無理を重ねてまで出席するものではないと考えています。(Q5も参照してください)

Q4 父親でもできますか？

A もちろんできます。

男性の意見に「そういうこともあるんだ」と思うこともあるので、男性がいた方がいいと感じています。意見を述べてくれるオブザーバー的な立場でもいいので、ぜひ入ってほしいと思っています。ちなみに今年度は2名います。

Q5 小さい子を連れての活動はできますか？

A 小さい子を連れての参加も大丈夫です。

様々な立場の様々な考えを持った人のいろいろな意見を取り込んでいけることが大切だと思っています。そのため小さい子がいる家庭の方にも入ってもらいたいと考えています。

Q6 この役職ならやりたい。この役職以外だったらやりたい、と希望することはできますか？

A 希望はできますが、必ず希望通りになるとは限りません。

希望が重なった場合は話し合いで決めます。

⑥ ポイント制度について

児童一人につき6年間の在学中に1役(1ポイント)を以下の役員、委員などの中から引き受けていただいています。

PTA 本部役員

学年委員、文化委員、ベルマーク委員、本部役員選考委員、バザー委員

地区委員(少年指導員を含む)

PTAバレーボールのキャプテン

※ 少年指導員は任期2年のため、2年目は兄弟姉妹にあてることができます。

※ PTA 本部役員を引き受けた人は、年間の活動内容や活動量を勘案し、その任期中に在学している児童全てにポイントをあてることができます。

つまり…

PTA本部役員を1年やると在学中の子全員にポイントがつく⇒2人でも3人でも在学中の子の分は1回(1年)で委員活動完了！！

PTA本部役員になると・・・

- (1) 学校での子ども様子がよく分かるようになります
 - ・ 家庭とは違った学校生活の様子を知ることができます。
 - ・ 家庭での子どもとの会話が増えるきっかけになります。
- (2) 子どもたちや学校の様子を実際に見たり、肌で感じたりすることができます。
 - ・ 自分の子どもだけではなく、他の子どもたちとも交流することができます
 - ・ 他の子どもと顔なじみになり、他の子どものよさが見えると共に自分の子どものよさも見えるようになります。
 - ・ 学校全体の視点から、すべての子どもたちの成長を考えることができるようになります。
- (3) 保護者同士のつながりができます
 - ・ 子育てについて共に話し合い、相談しやすくなります。
 - ・ 異学年や他校の保護者とも交流し、情報交換をすることができます。また、新たな保護者同士のつながりを得ることができます。
- (4) 教職員との会話の機会が増えます
 - ・ 学校や先生方を身近に感じることができます。
 - ・ 学校の様子や雰囲気について先生から話を聞く機会が増えます。
 - ・ 学校生活における心配事や悩み事等を相談しやすくなります。
- (5) 地域とのつながりができます
 - ・ 子育てについて地域の方に相談しやすくなります。

※立候補が集まらないとくじ引きで決めることになってしまいます。くじ引きで決めることはしたくないです。もしくはPTAを解散することを考えないといけないことになるかもしれません。それは子どもたちも先生方も困ることが出てくると思います。

質問などがありましたら、お気軽に nedosyoutayakusen@gmail.com まで、ご連絡ください。

